

2027年度

多摩美術大学

美術学部

学生募集要項

3年次編入学選抜

入学試験に関する問い合わせ先

〒192-0394 東京都八王子市鎌水2-1723 多摩美術大学教務部入試課

問い合わせフォーム：<https://www.tamabi.ac.jp./contact/nyushi/>

メール：nyushi@tamabi.ac.jp

受付時間 9：00～17：00(日曜・祝日・休暇期間中を除く)

目次

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	03
入試コンセプト	03
入学試験実施に際しての注意事項	04
募集人員	05
出願資格	05
受験上の配慮について	06
出願期間	07
出願から合格発表までの流れ	07
出願書類	10
受験上の注意	13
選考方法	14
入学試験日程・科目	14
提出作品等	15
入学試験科目・持参用具	16
採点基準	17
補欠について	19
入学手続期限	19
学費	19
減免措置について	20
編入学前の既修得単位認定について	20
入学	21
おことわり	21
個人情報の取り扱いについて	21
入学試験会場	22
各種奨学金制度	22

出願用所定用紙

提出作品内容記載用紙	24
履歴書	25
志望理由書	26
在留資格証貼付用紙	27
専修学校専門課程修了等証明書	28
高等学校専攻科修了等証明書	29
提出作品用ラベル	30
出願書類チェック用紙	31

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

人間が持つ創造性とは、未来を切り拓いていく力です。さまざまな表現のかたち、さまざまな生活のかたち、さまざまな社会のかたちを創造していく力です。

多摩美術大学は、大学の理念である「自由と意力」に共鳴し、自らの持つ創造性を、芸術を通して実現していかうと考える皆さんの、世界から幅広く、積極的に受け入れていきたいと考えています。

芸術に関心を持ち、芸術を志す人であればどなたでも、歓迎します。人間にとっての創造性とは、誰もが持ち、誰もが伸ばしていける力であると信じているからです。そうした皆さんとともに、人間の持つ未知なる力を開拓し、開花させていきたいと願っています。

多摩美術大学が育んでいきたいのは、なによりも、皆さんが潜在的に持っている表現者としての可能性です。それらは、三つの項目に集約されます。

「観察する力と思考する力」、「構想する力と実行する力」、「創造する力と表現する力」。

より具体的に述べれば、自らを批判的に反省し主体的かつ積極的な行動がとれること、公共性と協調性を学び責任感を持って課された仕事をやり遂げられること、異なった文化、他者とのコミュニケーションを学び、未来を創出できることです。

多摩美術大学は、皆さんが持つ表現者としての可能性をともに考え、その実現に協力し、強く支援することを約束します。

高等学校の教育課程を学んだ人、もしくはそれに準ずる資格を持った人であれば誰もが、多摩美術大学の入学試験を受験することができます。試験では、与えられた課題を解決するだけでなく、そこから新たな主題を発見できるかどうかを、多様な試験の方法を用いて評価します。その柱となるのは、基礎的なコミュニケーション力、創造的な表現力です。現在持っている表現の能力を計るものだけではなく、未来にひらかれた未知なる表現の可能性を求めます。

入試コンセプト

これまでの学びの経験を活かし、さらなるステップ・アップをすることを目指します。在学生にとっても刺激となり、大学全体の教育の活性化にもつながることを目的としています。

試験科目としては、『美術に対する考え方』および『大学の教養課程修了程度の学力』をはかるための「小論文」「面接」を課しています。加えてデザイン系学科（情報デザイン学科、統合デザイン学科を除く）においては、実技の力を見るための「専門試験」を、芸術学科においては、学科独自の専門試験として「小論文」を課しています。

入学試験実施に際しての注意事項

多摩美術大学では、全ての志願者が公平かつ公正な環境のもとで実力を発揮できるよう、厳格な入試運営を行っています。試験の公平性を損なう不正行為を防ぐため、以下の通り注意事項を定めています。受験に際しては、以下の内容を熟読し、必ずルールを遵守してください。

○不正行為とみなされる可能性がある行為

1. 出願時の情報、書類、提出物等に偽造、虚偽記載、模倣、または他者の権利侵害等がある場合
2. 試験時における以下の行為
 - (ア) 参考資料（自作資料含む）の隠し持ち、持ち込み用具等への貼付などによるカンニング
 - (イ) 使用を認められていない文房具、器具、道具等の使用
 - (ウ) 使用を認められていない時間における携帯電話等の通信機器の使用
 - (エ) 携帯電話等の通信機器を指定の封筒に入れない行為（複数台所有する場合を含む）
 - (オ) 試験監督の指示に従わないこと
 - (カ) 他の受験生に迷惑をかける行為
 - (キ) 志願者本人になりすまして試験を受けること（身代わり受験）
 - (ク) 他の受験生の解答を盗み見ること、または模倣すること
 - (ケ) その他、試験の公平性を損なう一切の行為

○不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります

- ・ 試験監督による注意
- ・ 試験監督等による事情聴取
- ・ 不正の疑いがある資料や持参用具等を、カバン等へ収納させること
- ・ 不正の疑いがある資料や持参用具等の確認（試験時間中・後を問わない）、および証拠保全のための写真撮影
- ・ 使用を認められていない時間における携帯電話等の通信機器の所持の確認
- ・ 本人確認を行う際に、パスポート、マイナンバーカード、運転免許証等の身分証明書の提示を求める場合があります。
- ・ その他追加的な確認

○本学が不正行為と認定した場合、次のような対応をとることがあります

- ・ 当該年度における本学の全ての学科・専攻・コースの入学試験の受験を認めない（入学検定料は返還しない）
- ・ 当該年度における本学の全ての入学試験の結果を失格とする
- ・ 警察への被害届の提出

募集人員

すべての学科・専攻・コースにおいて若干名。

(注) 複数の学科・専攻・コースに出願できません。

出願資格

次のいずれかに該当する者または2027年3月31日までにこれに該当する見込の者。

1. 日本国内の大学を卒業した者。
2. 日本国内の大学に2年次以上在学（休学期間を除く）し、62単位以上を修得した者（修得単位は卒業要件に限る）。
3. 日本国内の短期大学を卒業した者。
4. 日本国内の高等専門学校を卒業した者。
5. 日本国内の専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であること）を修了した者（ただし学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）。
6. 日本国内の高等学校専攻科の課程（修業年限2年以上その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者（ただし学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）。
7. 外国の4年制大学を卒業し、学士号（Bachelor's degree等）を取得した者。
8. 外国の4年制大学（卒業時に学士号が取得可）に2年次以上在学（休学期間を除く）し、卒業に必要な単位数の半分以上を修得した者。
9. 外国の短期大学を卒業し、短期大学士（Associate degree等）を取得した者。

(注1) 本学の学部学生については、2027年3月卒業見込者のみ出願できます。その他の在籍者は出願できません。

(注2) 中国の専科課程については、修了もしくは修了見込みの場合のみ出願資格が認められます。

(注3) 外国の専門学校修了生には出願資格は認められません。

外国籍で出願する者は、上記出願資格と合わせて以下いずれかに該当している必要があります。

※日本の永住許可（特別永住者を含む）を得ている者は該当しません（受験不要です）。

- ① 日本学生支援機構が運営する「日本留学試験（EJU）」において、2024年6月・11月、2025年6月・11月、2026年6月実施のいずれかを受験し、「日本語」の【読解＋聴解・聴読解（各200点、合計400点）】で220点以上を取得した者。
- ② 国際交流基金・日本国際教育支援協会が運営する「日本語能力試験（JLPT）」において、2024年7月・12月、2025年7月・12月、2026年7月実施のいずれかを受験し、N2以上に合格した者。

以下のいずれかに該当する者は、上記日本語試験の受験は免除します。

- ・日本の永住許可（特別永住者を含む）を得ている者。
- ・本学または日本国内の大学、短期大学を卒業（見込）した者。
- ・日本国内の大学に2年次以上在学している者。
- ・日本国内の高等専門学校を卒業（見込）した者、専修学校の専門課程、高等学校専攻科の課程を修了（見込）した者（本学の教育課程に準じているかを確認します）。
- ・本学研究生に在学している者。

※①出願資格2.および8.の単位修得見込で出願する者は、単位修得後、成績証明書を本学指定の期日までに提出してください。

※②卒業見込で出願する者は、卒業後、卒業証明書を本学指定の期日までに提出してください（修了見込の者も同様）。

＝次ページへ続く＝

以下に該当する者は9月16日（水）までに下記のURLの出願資格確認フォームで出願資格の有無を確認してください。

<https://form.run/@transfer-eligibility-tamabi>

- 出願資格6. [高等学校専攻科を修了] で出願する者（修業年限および修得単位数等を確認します）。
- 出願資格8. [外国の4年制大学に在学中] で出願する者（教育課程および修得単位数等を確認します）。
- 建築・環境デザイン学科に出願する者（一級建築士受験資格のためのカリキュラムを持つ日本の教育機関に2年以上在籍しており、かつ本学建築・環境デザイン学科の教育課程に準じているかを確認します）。
出願資格の確認を行わず、出願した場合は取り消しとなります。
- 芸術学科に出願する者（外国語4単位以上を修得している（修得見込可）かを確認します）。

（入学の取り消しについて）

1. 上記①②の該当者が指定の書類を提出しない場合は、本学への編入学を取り消します。
2. 日本国内の大学を出身の方で修得単位が62単位に満たない場合は、本学への編入学を取り消します（修得単位は卒業要件に限る）。
3. 外国の4年制大学を出身の方で修得単位が卒業に必要な単位数の半分に満たない場合は、本学への編入学を取り消します。
4. 本学卒業見込者で2027年3月31日までに卒業できない場合は、本学への編入学を取り消します。
5. 外国人留学生で、2027年2月以降に出入国在留管理庁より「在留資格認定証明書」または「在留資格『留学』」が不交付となった場合は、入学は自動的に取り消しとなります。
6. 提出書類等に、虚偽の申請、不正の事実が判明した場合は、入学許可を取り消します。

受験上の配慮について

身体上の理由などにより、受験上特別な配慮が必要な場合は、下記のURLより申請方法をご確認の上、出願に先立ち必ず教務部入試課まで問い合わせてください。

申請期限後、骨折するなど緊急に受験上特別な配慮が必要となった場合についても、同様に教務部入試課まで問い合わせてください。

なお、上記の緊急時を除き、期限内の申請や書類の提出がない場合、および申請のない入試形態・学科・専攻・コースに出願されている場合は、該当する試験の配慮を行えませんので、予めご留意ください。

申請方法 <https://www.tamabi.ac.jp/for-prospective-students-with-disabilities/>

申請期限	2026年10月 5日（月）
申請書類提出期限	2026年10月23日（金）〈郵送必着〉
問い合わせ先	教務部入試課問い合わせフォーム https://www.tamabi.ac.jp/contact/nyushi/

学生生活に相当程度の困難が予想される場合は事前相談を行いますので、前記期日以前に問い合わせてください。

なお、障がい学生支援については以下のURLにてご案内しています。

<https://www.tamabi.ac.jp/campus-life/suppotsr/disability-support>

出願期間

- ・「WEB出願登録」、「入学検定料支払」……2026年11月1日(日)13:00から11月10日(火)18:00まで
 - ・「出願書類の郵送」……2026年11月1日(日)から11月10日(火)消印有効
- ※海外から郵送の場合は11月10日(火)必着

出願から合格発表までの流れ

- 出願する入試種別や専攻に間違いがないよう注意してください。
- 出願書類に不備・虚偽の記載があった場合は出願が認められません。また、入学取消しや退学となる場合があります。
- 検定料支払の完了後に出願を取り消す・変更することはできません。
- 一度受領した出願書類および検定料はいかなる理由においても返還しません。
- 出願を辞退する場合は、必ず入試課 (nyushi@tamabi.ac.jp) に連絡してください。

出願の手順



STEP 1…出願登録

WEB出願ページ (<https://www.tamabi.ac.jp/admissions/apply/>) にアクセスする。
「はじめて出願する方 WEB出願サイト」を選択する。



入試種別と専攻を選択

出願する入試種別や専攻に間違いがないように注意してください。



個人情報を入力、顔写真のアップロード

すべての項目を入力後、出願登録内容の確認画面が表示されますので登録内容に間違いがないか確認してください。

※出願登録を完了すると登録内容の変更や取り消しはできません。

※登録内容に誤りがある場合は検定料を支払う前に最初から出願登録をやり直してください。

《顔写真について》

画像はVGA (640×480pixel) サイズ以上でJPEG形式にしてください。画像に加工を施したものは認めません。出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出になることがあります。期限内に再提出を行わない場合、出願を受理しません。



出願期間
2026年
11月1日
～
11月10日

出願期間
2026 年
11月1日
～
11月10日

STEP 2…検定料の支払い

検定料（35,000円）の支払い

登録内容の確認後、検定料支払方法を選択してください。

コンビニ、金融機関ATM【Pay-easy】、クレジットカードいずれかの支払方法を選択してください。



クレジットカード	VISA、Mastercard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club
コンビニ	セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマート
金融機関ATM	Pay-easyが利用可能なATM

検定料の支払いには手数料990円が別途必要です。

※検定料の支払いが完了すると出願登録が確定されます。

※検定料の支払い後に出願登録した入試種別や専攻の変更や取り消しはできません。

※出願期間内に検定料の支払いができなかった場合、出願は無効となります。

出願登録と検定料の支払いは出願期間最終日の18:00までに完了してください。

STEP 3…出願書類の郵送 & 提出

志願票と宛名ラベルをA4サイズで印刷して出願書類を大学へ送付する



- ・検定料支払後、マイページで志願票と宛名ラベルがダウンロードできるようになります。
- ・そのほかの出願書類P.10～12や作品など提出物の提出方法はP.15～16を確認してください。

出願書類の郵送期限

日本国内から郵送	2026年11月1～10日（消印有効） 市販の角2サイズ以上の封筒に宛名ラベルを貼付して志願票とそのほかの出願書類を同封して、簡易書留・速達で郵送してください。
日本国外から郵送	2026年11月1～10日（出願期間内に必着） DHL、FedEx、EMS等で志願票と宛名ラベルを同封して発送してください。 Address : Tama Art University Admissions Section 2-1723 Yarimizu, Hachioji, Tokyo, 192-0394 Japan

※出願内容に不備がある場合、出願登録した電話番号またはメールアドレスに連絡します。

※出願書類の到着や不備の有無を確認するためのお問い合わせには回答できません。

出 願 完 了

出願登録後～合格発表

受験票印刷

2026 年
12 月 10 日
13 : 00
↓

マイページにログインし受験票と試験当日に関する案内文を確認する



試験場や集合時間などの詳細はマイページの案内文を確認してください。

入学試験日

2026 年
12 月 17 日
↓
12 月 18 日

受験票は必ず印刷して持参してください。
試験当日の実施情報は<https://www.tamabi.ac.jp/admissions/exam-info/>をご覧ください。
天候や公共交通機関の運行状況等により試験開始時間に変更がある場合はこちらでお知らせします。

合格発表

2026 年
12 月 24 日
13 : 00
↓
12 月 31 日

「マイページ」にログインし、合否確認してください。期間外は見ることはできません。
電話やメールでの合否確認には一切応じません。

入学手続き

2026 年
12 月 24 日
↓
2027 年
1 月 12 日

入学手続要項に従って入学手続きを行ってください。
なお、入学手続要項は合格者に対してのみ合格発表時に別途案内いたします。

出願書類

次の中で該当する全ての書類を表面に宛名ラベル（出願登録後に各自で印刷）を貼った任意の角2サイズ以上の封筒で一括郵送してください。

〔注意〕志願者と出願書類等の姓または名が異なる場合は、同一人物であることを証明する書類（公的機関が発行）を提出してください

提出書類		対 象	備 考
①志願票		全員	WEB出願のマイページから印刷してください。
②提出作品内容記載用紙 [P.24]		全員	所定用紙に直筆で記入してください。
③履歴書[P.25]		全員	所定用紙に記入してください。
④志望理由書[P.26]		全員	所定用紙に記入してください。
⑤出願書類チェック用紙 [P.31]		全員	所定用紙に記入してください。
⑥出願資格を証明する書類(出身学校の証明書等)	※2026年4月以降に発行されたものを提出してください。 ※英語もしくは日本語で書かれたものを提出してください。 その他の言語で書かれている場合は「証明書の原本」と「公的機関や日本語学校が英語もしくは日本語に翻訳した証明書」を提出してください。 ※証明書が1枚しかなく、再発行ができない場合は出願時には証明書のコピーを提出して試験当日に証明書の原本を持参して入試課で確認をしてください。 また、証明書の原本を試験当日に持参することを書いたメモを出願書類に同封してください。 ※芸術学科への出願は外国語を4単位以上修得している必要があります。成績証明書(単位修得証明書)の該当する科目・単位数にマーカーで色を塗ってください。 【注意】卒業時に証明書が1通しか発行されず、出身学校から証明書の再発行ができない場合 ①出願時には証明書のコピーを提出してください。 ②出願書類に「証明書の原本を試験当日に提出する」と書いたメモを同封してください。 ③試験当日に手元にある証明書の原本を入試課に提出してください(証明書は確認後、返却します)		
	・卒業(見込)証明書 ・成績証明書	日本国内の大学、短期大学、 高等専門学校を卒業(見込)の者	—
	・在学証明書 ・成績証明書 ・履修科目証明書	日本国内の大学に2年次以上在学し、62単位以上修得(見込)の者	・在学証明書は在学期間が記載されたもの ・成績証明書は卒業所要単位と修得した単位数が記載されているもの ・履修科目証明書(出願の時点で62単位に満たない者のみ) 単位取得証明書や履修証明書など履修状況が分かる証明書 ※証明書記載の科目中に資格課程の単位など、卒業要件に含まれない科目がある場合はマーカーを塗るなどわかるように印をつけてください。 ※成績証明書に取得単位の合計の記載がない場合は、空欄に直接記入し、提出してください。
	・修了(見込)証明書 ・成績証明書 ・専修学校専門課程修了等証明書[P.28]	日本国内の専修学校の専門課程を修了(見込)の者	専修学校専門課程修了等証明書は所定用紙[P.28]を出身専修学校へ持参し、記載を依頼してください。
	・修了(見込)証明書 ・成績証明書(修得単位数が記載されているもの) ・高等学校専攻科修了等証明書[P.29]	日本国内の高等学校専攻科の課程を修了(見込)の者	高等学校専攻科修了等証明書は本学の所定用紙[P.29]を出身高等学校専攻科へ持参し、記載を依頼してください。
	・卒業(見込)証明書 ・成績証明書 ・学士号の学位取得(見込)証明書	外国の4年制大学を卒業(見込)の者	英語または日本語のみ認めます。

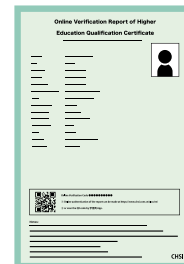
提出書類		対 象	備 考																														
⑥ 出願資格を証明する書類（出身学校の証明書等）	・ 在学証明書 ・ 成績証明書または単位修得証明書 ・ 単位修得見込証明書（出願の時点で卒業所要単位の半数に満たない者のみ）	外国の4年制大学に2年次以上在学し、卒業に必要な単位数の半数以上を修得（見込）の者	・ 英語または日本語の書式で提出 ・ 在学証明書は在学期間が記載されたもの ・ 成績証明書または単位修得証明書は卒業所要単位と修得した単位数が記載されているもの ・ 単位修得見込証明書は出願の時点で卒業所要単位の半数に満たない者のみ ・ 卒業時に取得可能な学士号（Bachelor's degree等）が記載された証明書（出身学校より発行されたものであれば様式は問いません） ※証明書記載の科目中に資格課程の単位など、卒業要件に含まれない科目がある場合はマーカーを塗るなどわかるように印をつけてください。 ※成績証明書に取得単位の合計の記載がない場合は、空欄に直接記入し、提出してください。																														
	・ 卒業（見込）証明書 ・ 成績証明書 ・ 短期大学士の学位取得（見込）証明書	外国の短期大学を卒業（見込）の者	英語または日本語のみ認めます。																														
⑦ 日本語試験結果の証明書		外国籍の者 ※免除対象者を除く [P.05参照]	●実施年月 出願する年の第1回試験から遡り5回分までの試験結果のみ認めます。 ※新型コロナウイルスの影響により中止となった試験も含みます。 <table><tr><td></td><td colspan="2">前々年</td><td colspan="2">前年</td><td colspan="2">今年</td><td rowspan="3">入学試験 出願期間</td></tr><tr><td>日本留学試験（EJU）</td><td>第1回試験 2024年6月</td><td>第2回試験 2024年11月</td><td>第1回試験 2025年6月</td><td>第2回試験 2025年11月</td><td>第1回試験 2026年6月</td><td>第2回試験 2026年11月</td></tr><tr><td>日本語能力試験（JLPT）</td><td>第1回試験 2024年7月</td><td>第2回試験 2024年12月</td><td>第1回試験 2025年7月</td><td>第2回試験 2025年12月</td><td>第1回試験 2026年7月</td><td>第2回試験 2026年12月</td></tr></table> ●出願資格におけるスコアまたはレベル条件 <table><tr><td>日本留学試験（EJU）</td><td>「日本語」の【読解＋聴解・聴読解（各200点、合計400点）】で220点以上を取得</td></tr><tr><td>日本語能力試験（JLPT）</td><td>N2以上に合格</td></tr></table> ●提出物 <table><tr><td>日本留学試験（EJU）</td><td>「成績通知書」のコピー、もしくは「成績確認書」</td></tr><tr><td>日本語能力試験（JLPT）</td><td>「認定結果及び成績に関する証明書」のコピー</td></tr></table>		前々年		前年		今年		入学試験 出願期間	日本留学試験（EJU）	第1回試験 2024年6月	第2回試験 2024年11月	第1回試験 2025年6月	第2回試験 2025年11月	第1回試験 2026年6月	第2回試験 2026年11月	日本語能力試験（JLPT）	第1回試験 2024年7月	第2回試験 2024年12月	第1回試験 2025年7月	第2回試験 2025年12月	第1回試験 2026年7月	第2回試験 2026年12月	日本留学試験（EJU）	「日本語」の【読解＋聴解・聴読解（各200点、合計400点）】で220点以上を取得	日本語能力試験（JLPT）	N2以上に合格	日本留学試験（EJU）	「成績通知書」のコピー、もしくは「成績確認書」	日本語能力試験（JLPT）	「認定結果及び成績に関する証明書」のコピー
	前々年		前年		今年		入学試験 出願期間																										
日本留学試験（EJU）	第1回試験 2024年6月	第2回試験 2024年11月	第1回試験 2025年6月	第2回試験 2025年11月	第1回試験 2026年6月	第2回試験 2026年11月																											
日本語能力試験（JLPT）	第1回試験 2024年7月	第2回試験 2024年12月	第1回試験 2025年7月	第2回試験 2025年12月	第1回試験 2026年7月	第2回試験 2026年12月																											
日本留学試験（EJU）	「日本語」の【読解＋聴解・聴読解（各200点、合計400点）】で220点以上を取得																																
日本語能力試験（JLPT）	N2以上に合格																																
日本留学試験（EJU）	「成績通知書」のコピー、もしくは「成績確認書」																																
日本語能力試験（JLPT）	「認定結果及び成績に関する証明書」のコピー																																
⑧ パスポートのコピー 在留カードのコピー		外国籍の者 （永住者または特別永住者を含む）	P27の「在留資格証貼付用紙」に貼り付けて提出してください。																														

＝次ページへ続く＝

【中国国内の教育機関を卒業(見込)の者は以下の証明書の提出のみ認めます】

【卒業証明書】

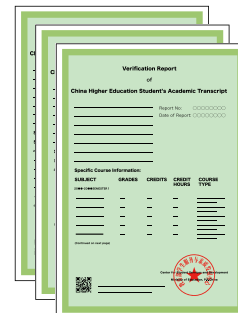
中国高等教育学生信息网(CHSI)で照会できる英文証明書
「Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate」
をA4サイズに印刷したもの
※ 専科課程を修了(見込)の者は、「专科」の表記がある中文の証明書も提出してください。



【成績証明書】

下記のいずれか1点

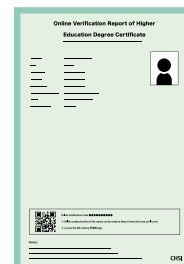
- ①中国高等教育学生信息网(CHSI)で照会できる英文証明書
「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」
をA4サイズに印刷したもの
- ②卒業(見込)の教育機関で発行した成績証明書(日本語または英語)の原本



【学位取得証明書】

※ 本科課程修了者のみ

中国高等教育学生信息网(CHSI)で照会できる英文証明書
「Verification Report of Higher Education Degree Certificate」
をA4サイズに印刷したもの



受験上の注意

1. 必ず試験開始30分前までに入構してください。
2. 小論文試験場には、試験開始時刻より45分前から入場できます。午前8:30より前に入構はできません。
小論文試験の全体説明がありますので、試験場には試験開始30分前までに着席してください。
専門試験・面接の試験場には、試験開始時刻より30分前から入場できます。また、試験前に注意事項の説明があります。
3. 試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認めます。
4. 遅刻した場合は、いかなる理由であっても試験時間は延長しません。
5. 1科目でも試験を受けないと失格となり、以降の試験は受けられません。
6. 受験票を持参しないと試験場に入場できません。受験票を忘れた場合は係員に申し出てください。
7. 試験では辞書、ノート、メモ等を参照することはできません。違反した場合は、理由を問わず不正行為として退場を命じます。
8. 試験が午後にわたる場合は昼食を持参してください。キャンパス内では買うことができません。
また、キャンパス外に出ることはできません。
9. 実技試験の用紙等は大学で用意します。
10. 用具などの貸し借り、共用は認めません。
11. 持参用具の使い方は自由ですが、他の受験生に迷惑をかける恐れのある行為を禁じます。
12. 答案用紙の指定欄以外に本人の氏名や受験番号等を記載しないでください。
13. 各自の試験場および指定された場所以外には立ち入らないでください。
14. 試験場内には時計はありません。必要な方は各自持参してください。ただし、携帯電話やスマートウォッチおよび計算・辞書・通信・撮影・アラーム機能などがある時計の使用は禁止します。また、秒針音の大きな時計は使用できない場合があります。
15. 試験棟内および試験中は、通信機器（携帯電話・スマートフォン・PC・スマートウォッチ等）を使用することはできません。違反した場合は不正行為とみなし、ただちに退場を命じ、失格（不合格）とします。
16. 受験生以外は入構できません。
17. 感染症（学校保健安全法で出席の停止が定められているインフルエンザ、麻疹（はしか）、新型コロナウイルス感染症等）に罹患した場合、他の受験生や試験監督者等にひろがる恐れがありますので、原則として受験できません。
18. 天候や公共交通機関の乱れにより、試験の開始や終了の時刻、試験時間を調整することがあります。
19. 本要項に変更があった場合は、本学WEBサイトや、試験当日に指示します。

選考方法

絵画学科、彫刻学科、工芸学科、情報デザイン学科、統合デザイン学科

小論文、面接、提出資料等を総合して選考します。

グラフィックデザイン学科、生産デザイン学科、建築・環境デザイン学科、芸術学科、

演劇舞踊デザイン学科

小論文、専門試験、面接、提出資料等を総合して選考します。

入学試験日程・科目

2026年12月17日（木）、12月18日（金）

小論文 —— 問題は日本語で出題され、解答を日本語で記述します。※辞書は使用できません。

専門試験 —— 各学科・専攻により問題・試験終了時間が異なります。詳しくは以下の表でご確認ください。

面接 —— 時間は試験初日（12月17日）に指示します。※面接開始時間は夕方以降になることがあります。

学科・専攻・コース	試験会場	12月17日（木）		12月18日（金）	12月19日（土）
		10:00～11:30	13:00～16:00	試験初日に指示	試験予備日
絵画学科日本画専攻	八王子キャンパス	小論文		面接	※志願者数が多い場合は12月19日（土）にも試験を実施します。 その場合は本学WEBサイトにて事前に指示します。
絵画学科油画専攻		小論文		面接	
絵画学科版画専攻		小論文	面接 ^(注)	面接 ^(注)	
彫刻学科		小論文		面接	
工芸学科		小論文		面接	
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻		小論文	デザイン	面接	
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻		小論文	デザイン	面接	
建築・環境デザイン学科		小論文	鉛筆デッサン	面接	
情報デザイン学科 —メディア芸術コース —情報デザインコース		小論文		面接	
芸術学科		小論文	小論文 [芸術学科専門試験] (13:00～14:30)	面接	
演劇舞踊デザイン学科 ^{※1} —演劇舞踊コース	上野毛キャンパス	小論文		身体表現 (10:00～12:00)	面接
演劇舞踊デザイン学科 ^{※1} —劇場美術デザインコース		小論文	鉛筆デッサン	面接	

(注) 17日、18日のどちらかで実施します。

※1 演劇舞踊デザイン学科は、試験を上野毛キャンパス（東京都世田谷区上野毛3-15-34）にて実施します。

グラフィックデザイン学科、統合デザイン学科は、1次選考合格者のみ2次選考の受験が可能です。

学科・専攻・コース	1次選考（全員）			2次選考（1次選考合格者のみ）
	12月17日(木)			12月18日(金)、19日(土) ^{※3}
	10:00～11:30	13:00～16:00	20:30～	試験初日に指示
グラフィックデザイン学科	小論文	鉛筆デッサン ^{※4}	マイページ ^{※2} にて 1次選考合格発表	面接
統合デザイン学科 ^{※5}		(グラフィックデザイン学科のみ)		

※2 1次選考の合格発表については20:30以降、WEB出願サイトのマイページに掲載します。

※3 志願者数が多い場合は、12月19日（土）にも試験を実施します。その場合は本学WEBサイトにて事前に指示します。

※4 統合デザイン学科は実技試験「鉛筆デッサン」はありません。

※5 統合デザイン学科は試験を上野毛キャンパス（東京都世田谷区上野毛3-15-34）にて実施します。

提出作品等

1. 提出物は、自己の作品であることを証明する出身大学等の主任教授または担当教員等の証明（提出作品内容記載用紙〔24ページ〕）をもらうこと。ただし、芸術学科を出願する場合、《証明欄》の記入は不要です。
2. すべての提出作品には、1点につき1枚の提出作品用ラベル〔30ページ〕を付けてください。
3. 提出物は、必ず本人が所定の日時・場所に提出してください。別途指示がある場合は受験票印刷開始日にWEB出願サイトのマイページにて指示します。
4. 提出物は、試験終了後に持ち帰ってください。出願時の提出物は事由のいかんを問わず返却しません。ただし、版画専攻のポートフォリオのみ返却します。
5. 出願時における提出物は、出願書類と同封し郵送してください。
6. **オンラインポートフォリオ提出フォームの提出期限は、WEB出願の締切日時と同一です。**
7. 指定された提出期日までに提出物を提出できない場合は失格となり、試験を受けることはできません。

学科・専攻・コース	提出物・点数等	提出日
絵画学科日本画専攻	作品50号以上2点以内 ※その他ポートフォリオがあれば提出可。	面接日
絵画学科油画専攻	平面作品S100号（162cm×162cm）以内、立体作品200cm×200cm×200cm以内、または映像作品などの中から計2点まで。 ※規定サイズを超える作品は受け付けません。 ※作品写真等ポートフォリオ提出の希望があれば、作品と同時に提出してください（形式は自由、面接時の提出は認めません、またデータでの提出は認めません）。 ※作品の搬入・設置は本人がひとりで行ってください。 ※映像やインスタレーション、立体などの特殊な形態を希望する場合は、必ず事前に油画研究室に連絡してください。 ※映像作品の場合、再生機材等は各自で用意してください。 ※暗室は用意できませんので、明るい部屋で展示できる作品を提出してください。	12月16日(水)
絵画学科版画専攻	①ポートフォリオ1冊 ・作品の写真・活動記録などをまとめてください。 ・サイズはA4とします。 ・ファイル、冊子など形式は自由です。 ②作品写真（5点） ・作品写真は、持参する作品から5点を選び、A4でプリントしたものを提出してください。A4用紙に1作品、氏名と作品タイトルも記載してください。 ③作品（5点以上10点以内） ・版画、写真、映像、絵画、ドローイング、立体など表現メディアは自由です。（版画が未経験の場合は、得意とするメディアによる作品のみでも構いません。） ・作品サイズは面接当日に持参できる大きさとします。 ・組作品に関しては1点としても構いません。 ・ドローイングブック、写真集、ないしはアートブックなども、作品の1点として提出することが可能です。	①ポートフォリオ ②作品写真 …出願時 ③作品 …面接日
彫刻学科	①作品2点 ②ポートフォリオ1冊 ・これまでの作品や活動記録などをまとめたもの。 ・動画作品がある場合は、1作品につき5分以内にまとめ、動画共有サイト等にアップロードのうえ、視聴可能なURLのQRコードを添付してください。 ・A3サイズ以内のファイルにまとめて提出してください。 ・作品資料は面接時の資料として使用します。	12月17日(木)
工芸学科	作品2点およびポートフォリオ（A3サイズ以下のファイルで持参してください。）	面接日
グラフィックデザイン学科	作品またはポートフォリオ ※提出作品をポートフォリオ（平面作品）ではなく映像作品等で提出する場合は、次の事項に従ってください。 1. 再生時間は、1分30秒以内にまとめてきてください。 2. NTSC方式（日本国内のDVDプレイヤーで再生可能なもの）で記録されたDVD、もしくは再生機器を用意して下さい。 3. 提出作品はオフライン環境（インターネット接続なし）で見せられるものに限ります。 ※提出メディアについて質問がある場合は、事前に問い合わせてください。	面接日
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻	作品およびポートフォリオ（本人が持参できる大きさのもの）	面接日
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻	作品3点およびポートフォリオ（作品は本人が持参できる大きさのもの）	面接日
建築・環境デザイン学科	作品またはポートフォリオ（本人が直接持参可能な大きさ・形態のもの）	面接日
情報デザイン学科 —メディア芸術コース —情報デザインコース	ポートフォリオ（作品集）および論文等自己をアピールするもの ◆持参する作品が次の種類・形式に該当する場合は、以下の指示に従ってください。 …映像や画像などスクリーン表示をする作品は、ノート型コンピュータやタブレット端末の持参による作品プレゼンテーションを原則とします。外部ディスプレイに接続する場合は、HDMI出力の可能なディスプレイアダプタを必ず持参してください。 機材その他によって再生できない場合のプレゼンテーション方法も準備してください。	面接日

芸術学科	研究計画レポート ※芸術学科に編入学して3・4年次に行いたい研究計画を小論文形式（日本語）でまとめてください（A4サイズ4,000字以内）。 芸術学科の「3年次編入学選抜」の事前提出物（研究計画レポート）では、生成AIの利用を許容しますが、以下の点についてご留意ください。 ・テーマの設定および研究計画の執筆については、生成AIに頼らないことを原則とします。ただし、文章の校正については利用を許容します。 ・生成AIを利用した場合は、どの生成AIをどの段階でどの部分にどう使ったかを、レポートの最後に記してください。 ・生成AIを利用した結果に間違いが含まれていた場合は提出者本人の責任となり、減点の対象になります。結果をうのみにせず、各自で必ず精査してください。なお、レポートの内容の真偽は学科で確認しますので、ご承知おきください。 ・生成AIが答えた内容そのものは、出典となる資料とは認めません。情報やデータについては、必ず信頼できる文献等の出典を記してください。 ・生成AIの利用によって著作権法に違反する結果が含まれていた場合は提出者本人の責任となり、減点の対象になります。	出願時
統合デザイン学科	ポートフォリオ ・PDF形式で作成すること ・作成したPDF形式のポートフォリオが、インターネット経由で閲覧・ダウンロード可能なURLを下記提出フォームから提出すること。 URL提出フォーム：https://form.run/@60-integrated ※出願締切後にデータ修正・変更を行った場合、提出物として受け付けません ※サイズ・ページ数は自由だが、ディスプレイで閲覧されることを前提としたサイズ、ページ数、データサイズを考慮すること ※作品が映像やインタラクティブ作品の場合には、作品をインターネット経由で確認できるURLを必ず記載すること ※作品・ポートフォリオの実物やデータ・PC等の持ち込みは受け付けません	出願時
演劇舞踊デザイン学科 —演劇舞踊コース	これまでの作品・活動の記録等を書面にまとめたもの（書式自由）	出願時
演劇舞踊デザイン学科 —劇場美術デザインコース	作品およびポートフォリオ（出身学校の課題を含む） ※映像作品をプレゼンテーションする場合は、再生機を持参してください。	ポートフォリオ …出願時 作品 …面接日

入学試験科目・持参用具

1. 表示された持参用具以外の使用や参考資料等の持参は認めません。
2. 専門試験（実技）においては、**受験番号・氏名記入用ボールペン（黒）**を持参してください。

学科・専攻	試験科目	持参用具
全学科・専攻	小論文	鉛筆（黒、HBまたはB）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※辞書は使用できません。
	面接	提出作品等は学科・専攻により異なります（15ページを参照）。

学科・専攻	試験科目	持参用具
グラフィックデザイン学科	鉛筆デッサン	鉛筆デッサン用具一式、フィキサティフ（定着液） ※カルトン、パネルは不要です。
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻	デザイン	鉛筆（黒各種）、消具、コンパス、三角定規、物差し ※カルトン、パネルは不要ですが、持参も可能です。
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻	デザイン	鉛筆デッサン用具一式、水彩用具一式（ガッシュ、ポスターカラーなどの不透明水性絵具に限る）、三角定規、物差し ※カルトン、パネルは不要です。
建築・環境デザイン学科	鉛筆デッサン	鉛筆（黒各種）、消具等デッサン用具 ※カルトン、パネルは不要です。
芸術学科	小論文 （芸術学科専門試験）	鉛筆（黒、HBまたはB）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※語学辞書持込可（電子辞書を除く）。
演劇舞踊デザイン学科 —演劇舞踊コース	身体表現	動きやすい服装、動きやすい靴（上履き）、水分補給用の飲み物
演劇舞踊デザイン学科 —劇場美術デザインコース	鉛筆デッサン	鉛筆デッサン用具一式、フィキサティフ（定着液） ※カルトン、パネルは不要です。

採点基準

学科・専攻	入学試験科目	採点基準
全学科・専攻	小論文	・文の構成が整っており、考えを的確にまとめ、小論文の体裁が整っているか ・美術・デザインに対する興味・関心が高いか ・大学における教養教育を修得する上で3年次に相当する能力を有しているか ・出題に対して真摯に向き合っているか ・独創的で創造性にあふれているか
絵画学科日本画専攻	面接	・提出作品を含め総合的に判断
絵画学科油画専攻	面接	・大学、学部の志望理由 ・制作意欲 ・制作意図 ・入学以降の展望 ・作家としての可能性
絵画学科版画専攻	面接	・基礎的な表現力があるか ・制作意欲があるか ・独自の視点をもっているか ・版画を志望する理由があるか
彫刻学科	面接	・本学への進学目的が明確か ・本学科の課題に対し適応力があるか ・具体的な志望研究領域があるか ・将来への展望が明確か ・自分の意志を明瞭に述べられるか
工芸学科	面接	・学科、志望プログラムの特色への理解 ・将来についての展望 ・自分の考えで語れるか ・学業への熱意 ・質問についての理解と、返答の的確さ
グラフィックデザイン学科	鉛筆デッサン	・理解力＝問題の把握・理解が正しいか ・伝達力＝問題の目的や状況を正確に表現しているか ・発想力＝課題を造形化するアイデアが優れているか ・描写力＝構図、形、動き、光、量感などを描写することに必要な技術が優れているか ・個性＝デッサンからうかがえる品格、感性に優れているか ・3年次に相当する能力を有するか
	面接	・編入学志望理由が明確であるか ・授業への取り組みの意欲があるか ・持参作品による描写力、色彩・構成力等の基礎的造形力の評価
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻	デザイン	・理解力＝問題の把握・理解が適切か ・発想力＝アイデアが優れているか ・独創性＝他にないアイデアか ・実現力＝アイデア具体化方法の知識があるか ・表現力＝アイデアが伝わる表現か ・3年次に相当する能力を有するか
	面接	・3年次相当の実技力があるか ・本専攻の内容を理解しているか ・本専攻への入学意図は明確か ・自分の意見を述べられるか ・学習意欲が感じられるか
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻	デザイン	・理解力＝出題の意図を把握し理解しているか ・独創性＝独自の創造性を感じられるか ・表現力＝アイデアが適切な色彩と形態で表されているか ・3年次に相当する能力を有するか
	面接	・自分の考えを語ることができるか ・学習意欲を感じられるか ・志望動機がはっきりしているか ・質問に対する答えが適切であるか ・編入学後の順応性をそなえているか ・持参した作品に関する説明が的確であるか

学科・専攻	入学試験科目	採点基準
建築・環境デザイン学科	鉛筆デッサン	・理解力＝出題の意図と与条件を理解しているか ・想定力＝モチーフによる立体構成の意図が明確かどうか ・構成力＝想定に基づく立体構成が的確かどうか ・観察力＝かたち、光、量感、奥行き感を的確に捉えているか ・表現力＝かたち、光、量感、奥行き感が表現できているか
	面接	・編入学志望理由が明確かつ適切か ・本学科の教育内容を理解しているか ・授業への取り組みの意欲があるか ・本学の2年次までに相当する学力を有しているか
情報デザイン学科	面接	・編入の意図や目標が明確であるか ・デザイン、アートに関する表現力と知識があるか ・コンピュータや表現に関する基本的なスキルがあるか ・自己を十分にアピールし、内容に説得力があるか
芸術学科	小論文 [芸術学科専門試験]	・思考力＝問題をどれだけ深く考察できているか ・読解力＝課題を正確に読み取れているか ・理解力＝確実な事実認識ができているか ・表現力＝客観的な文章にまとめる能力がすぐれているか ・独創性＝独自の発想や感性にすぐれているか ・構成力＝論旨を論理的に構成できているか
	面接	・志望理由 ・芸術に対する考え方 ・芸術学科の特色を理解しているか ・研究テーマが明確か ・学業への熱意
統合デザイン学科	面接	・編入学志望理由が明確かつ適切か ・学習意欲があるか ・自分の意思・考えを持ち、明確に述べられるか ・提出作品の内容および説明に対する評価 ・編入前の学習内容・取り組み姿勢
演劇舞踊デザイン学科 —演劇舞踊コース	身体表現	・理解力＝課題の内容や意図を正しく受け取ることができるか ・意欲性＝個人と集団のいずれにおいても、積極的に課題や創作へ取り組んでいけるか ・独創性＝自らの身体を使った表現に独自の創造性が感じられるか ・観察力＝相手や自分の身体と言葉の表現に応じてさらなるイメージを発想することができるか ・協力性＝異なる環境や立場の相手と助け合い、同じ目標に向かって行動できるか
	面接	・出身学校において何を学んできたか ・上演芸術への理解と情熱 ・学科とコースの特色を理解しているか ・表現活動歴 ・協調性があるか
演劇舞踊デザイン学科 —劇場美術デザインコース	鉛筆デッサン	・理解力＝問題の把握・理解が適切か ・表現力＝手の表現、光の意識、空間把握ができているか ・描写力＝基本的な表現技術と丁寧な描写力があるか ・独創性＝独自の構図や、創造性が感じられるか ・感性＝柔軟な発想、魅力ある表現、感動させる力があるか
	面接	・編入学志望理由と目的が明確でゼミ選択*が決定しているか ・3年次入学相当の実技力と専門能力を有するか ・学科のカリキュラムを理解しているか ・提出作品が優秀で魅力的か ・将来展望の質問に明確に返答できるか

※ゼミの詳細については右記URLよりシラバスをご確認ください。 <https://www.tamabi.ac.jp/prof/disclosure/curriculum-syllabus.htm>

補欠について

補欠者は、WEB出願サイトのマイページにて確認ができます。補欠繰り上がりの連絡は2027年1月14日（木）から3月31日（水）までの間に、繰り上がりの対象となった方へ随時連絡します。

入学手続期限

2027年1月12日（火）

期限までに学費などの納入金を振り込み、入学手続書類を郵送（消印有効）してください。

学費

2027年度学費は未定のため、2026年度学費を参考に掲載します。

単位（円）

学科・専攻	納入金 (入学時・9月分納可)			内 訳						
	入学時	9月	合計	学 費					諸 費 用	
				入学金 ※1	授業料	施設費	維持費	実習費	私用材料等一括 納入預り金 ※2	校友会費 ※3
絵画学科日本画専攻	1,167,500	847,500	2,015,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	48,000	60,000	30,000
絵画学科油画専攻	1,167,500	842,500	2,010,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000	65,000	30,000
絵画学科版画専攻	1,145,500	842,500	1,988,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000	43,000	30,000
彫刻学科	1,170,000	855,000	2,025,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	63,000	55,000	30,000
工芸学科（陶）	1,157,500	847,500	2,005,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	48,000	50,000	30,000
工芸学科（ガラス）	1,157,500	847,500	2,005,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	48,000	50,000	30,000
工芸学科（金属）	1,157,500	847,500	2,005,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	48,000	50,000	30,000
グラフィックデザイン学科	1,102,500	842,500	1,945,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000		30,000
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻	1,152,500	842,500	1,995,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000	50,000	30,000
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻	1,142,500	842,500	1,985,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000	40,000	30,000
建築・環境デザイン学科	1,142,500	842,500	1,985,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000	40,000	30,000
情報デザイン学科	1,102,500	842,500	1,945,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000		30,000
芸術学科	1,109,500	839,500	1,949,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	32,000	10,000	30,000
統合デザイン学科	1,102,500	842,500	1,945,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000		30,000
演劇舞踊デザイン学科 演劇舞踊コース	1,132,500	842,500	1,975,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000	30,000	30,000
演劇舞踊デザイン学科 劇場美術デザインコース	1,132,500	842,500	1,975,000	230,000	1,247,000	350,000	50,000	38,000	30,000	30,000

※1 入学時のみ

※2 学科・専攻・選択科目により、学費とは別に私的な材料・消耗品・工具・研修ゼミ等に充当する費用を徴収します。

※3 入学時のみ終身会費 30,000円（代理徴収）

注意：

入学手続きを完了した方が入学を辞退する場合は、2027年3月23日（火）までにマイページから入学辞退の手続きを行ってください。入学金を除く納入金を4月中旬に返金します。

次年度以降の学費：

在学中の学費は入学時の額による一定方式です。

減免措置について

災害により被害を受けた方を対象とした学費の減免措置を実施する場合があります。その際は本学WEBサイトに掲載します。

※上記対象以外で実施する場合も、本学WEBサイトにてお知らせします。

編入学前の既修得単位認定について

編入学前に修得した単位については、原則として62単位を一括認定します（建築・環境デザイン学科に限り、62単位を上限とした科目毎の認定とします）。また、個人の入学前の学修成果に応じて62単位の一括認定に加えて12単位までの個別認定を実施します（個別認定は日本国内の大学もしくは短期大学において修得した単位を対象とします）。なお、教職課程・学芸員課程の専門科目単位を修得している場合には、一括認定の62単位とは別に科目毎に認定する場合があります。

編入学後の3年次、4年次において修得すべき科目・単位数の詳細については、入学後のオリエンテーション等で説明します。

《外国語の単位について》

- ※ 工芸学科、生産デザイン学科、建築・環境デザイン学科の出願は、本学編入学時に外国語を同一語種（英語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・中国語・韓国語・日本語〔外国人留学生のみ〕の中から、例えば英語であれば全て英語、フランス語であれば全てフランス語）で4単位修得していることを推奨します。卒業要件となりますので、不足の場合は本学入学後の3・4年次に補う必要があります。
- ※ グラフィックデザイン学科の出願は、本学編入学時に英語を4単位修得していることを推奨します。卒業要件となりますので、不足の場合は本学入学後の3・4年次に補う必要があります。
- ※ 情報デザイン学科の出願は、本学編入学時に英語を6単位修得していることを推奨します。卒業要件となりますので、不足の場合は本学入学後の3・4年次に補う必要があります。
- ※ 芸術学科の出願は、本学編入学時に外国語を6単位修得していることを推奨し、うち4単位は必須要件とします（修得見込可）。卒業要件となりますので、不足の場合は本学入学後の3・4年次に補う必要があります。
- ※ 統合デザイン学科・演劇舞踊デザイン学科の出願は、本学編入学時に同一語種（英語・フランス語・ドイツ語・イタリア語の中から、例えば英語であれば全て英語、フランス語であれば全てフランス語）で4単位以上修得していることを推奨します。卒業要件となりますので、不足の場合は本学入学後の3・4年次に補う必要があります。

入学

絵画、彫刻、工芸、グラフィックデザイン、生産デザイン、建築・環境デザイン、情報デザイン、芸術学科は**八王子キャンパス**（東京都八王子市鎌水2-1723）に入学します。

統合デザイン・演劇舞踊デザイン学科は**上野毛キャンパス**（東京都世田谷区上野毛3-15-34）に入学します。

※外国人留学生で、2027年2月以降に出入国在留管理庁より「在留資格認定証明書」または、「在留資格『留学』」が不交付となった場合は、自動的に入学取り消しとなります。また、2027年4月1日までに「在留資格『留学』」を取得する必要があります。

なお、日本語学校における出席率が著しく低い場合には、在留資格「留学」の認定・交付が認められない可能性がありますので、ご注意ください。

おことわり

1. 入学試験の解答について、所有権は本学に帰属し、解答の返却はしません。
2. 合格者の作品等を以下のように使用することがあります。
 - ・ 本学が発行する資料等に掲載
 - ・ 公に展示
 - ・ 本学WEBサイト等に掲載

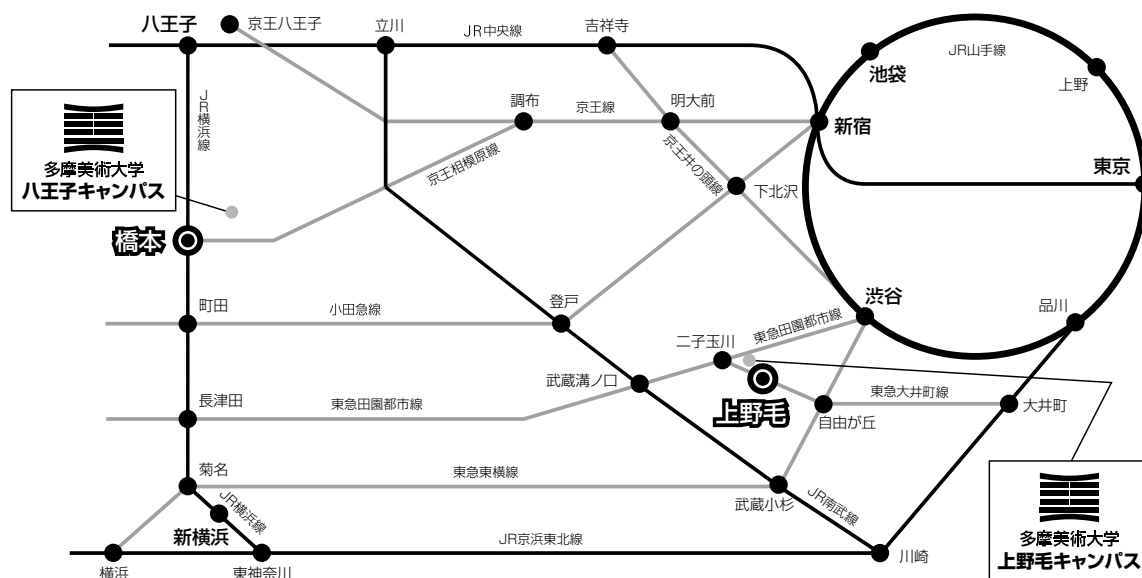
個人情報の取り扱いについて

本学では、2027年度入学試験時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれらに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な安全管理を行います。

個人情報の取り扱いについて不明な点等がありましたら入試課までお問い合わせください。

入学試験会場

- ・八王子キャンパス（東京都八王子市鍵水2-1723）実施
絵画学科、彫刻学科、工芸学科、グラフィックデザイン学科、生産デザイン学科、建築・環境デザイン学科、情報デザイン学科、芸術学科
- ・上野毛キャンパス（東京都世田谷区上野毛3-15-34）実施
統合デザイン学科、演劇舞踊デザイン学科



●八王子キャンパス 橋本駅北口6番乗り場より神奈川中央交通バス「多摩美術大学行」で約8分

入試期間中は橋本駅からの路線バスは随時増便・運行されます。バスの円滑な運行のために、あらかじめ小銭やICカード（Suica・PASMO等）を用意し、整列乗車にご協力ください。

●上野毛キャンパス 東急大井町線「上野毛駅」下車、環状8号線沿い（瀬田方面）に徒歩3分

バスダイヤ・乗り場は本学WEBサイトをご確認ください。

※八王子駅から路線バスやタクシーを利用する場合は、国道16号線の道路事情や降雪など不測の事態で遅れることがありますので、十分ご注意ください。

※入学試験期間中、キャンパス内に自動車等車両の乗り入れは一切できません。

路線バス運行・遺失物に関するお問合せ 神奈川中央交通(株) 多摩営業所 Tel.042-678-6550

京王バス南(株) 南大沢営業所 Tel.042-677-1616

各種奨学金制度

学生の就学支援のため、さまざまな奨学金制度を用意しています。本学独自の奨学金はすべて給付型となっています。奨学金制度の詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.tamabi.ac.jp/admissions/scholarships/>

3年次編入学選抜

出願用所定用紙

- ・ 出願用所定用紙は片面A4印刷（カラー推奨）で印刷すること。
- ・ 消せる筆記具（鉛筆、フリクションボールなど）で記入しないこと。
- ・ データによる提出はできません。必ず募集要項内の「出願書類」にしたがって郵送すること。

目次

提出作品内容記載用紙	24
履歴書	25
志望理由書	26
在留資格証貼付用紙	27
専修学校専門課程修了等証明書	28
高等学校専攻科修了等証明書	29
提出作品用ラベル	30
出願書類チェック用紙	31

3年次編入学選抜

フリガナ						
氏名			志望学科		専攻 コース 分野	

作品・ポートフォリオ・論文等のタイトル	点数・枚数	種類・材質・形式	サイズ・重量・参考図等	制作年月： 年 月

24

履 歴 書

3年次編入学選抜

※大学記入欄

フリガナ			志望学科		専攻 コース 分野	
氏名						

手書きまたは電子入力（PC・タブレット等）いずれも可

●学 歴

高等学校卒業以降を記入すること

西暦	年	月	学校・学部・学科名
			高等学校卒業
			入学／卒業（見込）／その他（ ）
			入学／卒業（見込）／その他（ ）
			入学／卒業（見込）／その他（ ）
			入学／卒業（見込）／その他（ ）
			入学／卒業（見込）／その他（ ）
			入学／卒業（見込）／その他（ ）

●日本語学習歴

・外国人留学生で日本国内の日本語学校に通ったことがある方、あるいは現在通っている方のみ記入すること。
 ・複数の日本語学校に通ったことがある方は、直近に通った学校名を記入すること。

西暦	年	月	学校名
			入学
			卒業（見込）

●職 歴（または画歴等）

西暦	年	月	内容

●受 賞・入選等

西暦	年	月	内容

志望理由書

3年次編入学選抜

※大学記入欄

フリガナ			志望学科		専攻 コース 分野	
氏名						

手書きまたは電子入力（PC・タブレット等）いずれも可

注意：志望する学科・専攻・コース・分野において何を学びたいかを書くこと。用紙の追加等はありません。
 ：外国人留学生の場合も必ず日本語で記入すること。

フリガナ			志望学科		専攻 コース 分野	
氏名						

外国籍の者はパスポートの顔写真ページのコピーを切り取り、糊付けで貼付けること。

日本国内に在留している者（永住者または特別永住者を含む）は在留カードの両面コピーを切り取り、貼付けること。

●パスポート顔写真ページ

PASSPORT

この上に貼付けること

●在留カードまたは特別永住者証明書の両面コピー（日本国内に在留の外国籍の者のみ）

在留カード番号を記入すること。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

表 面

----- 在留カード 番号 -----

この上に貼付けること

裏 面

この上に貼付けること

特に記載がなくても貼付けること

※大学記入欄

専修学校専門課程修了等証明書（日本国内の専修学校出身者のみ提出）

3年次編入学選抜

この様式は出身学校に作成を依頼し、出身学校の証明を得たうえで出願書類と一緒に提出すること。

多摩美術大学 学長 殿

氏 名		生年月日	年	月	日
学校名		在学期間	年	月	日入学 年 月 日修了（卒業） または修了（卒業）見込

上記の者は、学校教育法第132条に規定する大学への編入学資格を有する者であり、
修了した（または修了見込みの）課程は次の通りであることを証明します。

課程名			学科名 （コース名）	（		）
専修学校 専門課程 認可日	年	月	日	修業年限	年制	総授業時間数 時間
取得した 専門士の分野 または名称						

20 年 月 日

学校所在地

学 校 名

学 校 長 名

印

証明内容照会先

担当部署		記載担当者			
住 所	〒		電話番号	-	-

※大学記入欄

高等学校専攻科修了等証明書（高等学校専攻科出身者のみ提出）

3年次編入学選抜

この様式は出身学校に作成を依頼し、出身学校の証明を得たうえで出願書類と一緒に提出すること。

多摩美術大学 学長 殿

フリガナ 氏 名		生年 月 日	西暦	年	月	日生						
出身校・専攻科 在学時名称	学校						科					
	☐ 全日制 ☐ 定時制 ☐ 通信制 ☐ 特別支援学校											
専攻科 設置年月日	西暦						年	月	日			
入学年月日	西暦			年	月	日	修了（見込） 年月日	西暦		年	月	日
その他 （特記事項があれば記入）												

上記の者は、上記課程を修了時、以下の文部科学大臣が定める基準を満たしている課程を修了
または修了する見込みであることを証明します。

☐修業年限が2年以上であり、かつ平成28年文部科学省告示第63号の基準を満たす課程を修了した者

☐修業年限が2年以上であり、かつ平成28年文部科学省告示第64号の基準を満たす課程を修了した者

※該当する方の☐に☒すること。

20 年 月 日

学校所在地

学 校 名

学 校 長 名

印

証明内容照会先

担当部署		記載担当者			
住 所	〒		電話番号	—	—

提出作品用ラベル

3年次編入学選抜

※受験番号
(作品提出時に受験番号が不明の場合、記入不要)

提出する作品・ポートフォリオ・論文等に1作品につき1枚添付すること。

フリガナ						
氏名			志望学科		専攻 コース 分野	
出身学校 学部学科名	大学・短期大学 高等専門学校・専修学校 高等学校専攻科		学部	学科 科	専攻 コース	
作品・論文 タイトル	(西暦 年 月制作)					
形式・サイズ 材質	形式:	サイズ:	材質:			

提出作品用ラベル

3年次編入学選抜

※受験番号
(作品提出時に受験番号が不明の場合、記入不要)

提出する作品・ポートフォリオ・論文等に1作品につき1枚添付すること。

フリガナ						
氏名			志望学科		専攻 コース 分野	
出身学校 学部学科名	大学・短期大学 高等専門学校・専修学校 高等学校専攻科		学部	学科 科	専攻 コース	
作品・論文 タイトル	(西暦 年 月制作)					
形式・サイズ 材質	形式:	サイズ:	材質:			

提出作品用ラベル

3年次編入学選抜

※受験番号
(作品提出時に受験番号が不明の場合、記入不要)

提出する作品・ポートフォリオ・論文等に1作品につき1枚添付すること。

フリガナ						
氏名			志望学科		専攻 コース 分野	
出身学校 学部学科名	大学・短期大学 高等専門学校・専修学校 高等学校専攻科		学部	学科 科	専攻 コース	
作品・論文 タイトル	(西暦 年 月制作)					
形式・サイズ 材質	形式:	サイズ:	材質:			

出願書類チェック用紙

3年次編入学選抜

※大学記入欄

フリガナ			志望学科		専攻 コース 分野	
氏名						

※出願書類の詳細は必ず学生募集要項10、11ページを確認すること。

提出物		該当者	チェック
出願用 所定用紙	志願票 (WEB出願のマイページから印刷)	全員	☐
	提出作品内容記載用紙	全員	☐
	履歴書	全員	☐
	志望理由書	全員	☐
	在留資格証 貼付用紙	パスポートのコピーを貼付 外国籍の者	☐
		在留カードまたは特別永住者証明書の コピーを貼付（表・裏） 日本国内に在留の外国籍の者 (永住者または特別永住者を含む)	☐
	専修学校専門課程修了等証明書	日本国内の専修学校を卒業（見込）の者	☐
	高等学校専攻科修了等証明書	日本国内の高等学校専攻科を卒業（見込） の者	☐
	提出作品用ラベル（作品・ポートフォリオ・論文 等に添付）	出願期間内に作品・ポートフォリオ・論文等 を提出する者（提出日は15ページを 確認すること）	☐
	出願書類チェック用紙（この用紙）	全員	☐
出願資格 ①③④⑦⑨	卒業（見込）証明書	全員	☐
	成績証明書		
	学位取得証明書 (Bachelor's degree, Associate degreeなど)	外国の大学／外国の短期大学を 卒業（見込）の者	☐
出願資格 ②⑧	在学証明書 (在学期間が記載されているもの)	全員	☐
	成績証明書 (卒業所要単位と修得した単位数が記載されている もの※)		
	単位修得見込証明書 (出願時に卒業所要単位の半分に満たない者のみ)		
	卒業時に学士号の取得が可能であることがわかる 書類	外国の大学に2年以上在学の者	☐
出願資格 ⑤⑥	修了（見込）証明書	全員	☐
	成績証明書		
出願資格 ⑦⑧⑨	日本語試験結果の証明書	外国籍の者で05ページの免除に該当しない者	☐

※出願資格により、提出物が異なります。右記内容を確認し、用意すること。